令和7年度 中学部2年(II課程Bグループ) 国語科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
98	国語★★	国語担当3名

目標:(知及技)知識及び技能 評価:(知・技)知識・技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

(知及技) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができる。(小学部3段階・国語)

(思判表力)出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思いついたり考えたりすることができる。 (小学部3段階・国語) 年間目標

		(学・人)言葉がも 段階・国語)	つよさを感じるとともに、[図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止	めたりしようとする態度	要を養うことができる。(小学部3
学期	時 数		・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
				(知・技) 出席確認を通して、平仮名表記された自分の名前や友達の名前を読んだり、選んだりしようとしている。	「あいさつ・返事をし よう」	日直の号令や各係の発表等を行う。 教師は適宜言葉かけ等の支援を行
			の読み聞かせなどを通し 活の大体を聞き取ることが	(思·判·表)内容に合わせた返事や挨拶をしようとしている。		う。 挨拶・返事に関する絵本を読む。 季節や時間に適した挨拶、気持ち を表す挨拶など、いろいろな挨拶
		(学・人)言葉がも 図書に親しみ、5	つよさを感じるとともに、 思いや考えを伝えたり受け とができる。 (小3段階)	(主学)自ら進んで教師や友達に目線を向けて挨拶をしたり、合図を送ったりしようとしている。		を学習する。
		仮名を読むことが	±活でよく使われている平 ができる。ア−(イ)	(知・技) 身近な事物や人物を表す平仮名 を語のまとまりとして読んでいる。	よう」 「ことばであそぼう」	カードを使い、言葉や物の名前などのグループ分けを行う。 同じ事物でもいくつかの呼び方が
		て、登場するもの ることができる。		(思・判・表)身近な事物や人物を表す平仮名を読んで、それを表す絵や人物を示している。身近な事物や本人の名前を平仮名で表そうとしている。		あることを知る。 季節や行事に関連した言葉を学習 する。
		図書に親しみ、思止めたたりすると階)	っつよさを感じるとともに、 思いや考えを伝えたり受け ことができる。(小3段	(主学)身近な事物や人物を平仮名で表すための学習を、粘り強く繰り返して行おうとしている。		
			lかせなどに親しみ、いろい があることを知ることがで	(知・技) 読み聞かせなどに親しみ、絵に添えられている文字から情報を読み取ったり、文字を拾い読もうとしている。	「絵本を読もう」	身近な行事や事物を題材にした絵本を読み聞かせをする。 音読できる生徒は教師と一緒に音読をする。
l 学 期	28	(思判表力)絵本やみ、時間的な順所 ことができる。(や易しい読み物などを読 序など内容の大体を捉える :-イ	(思·判·表)登場人物や場面の様子の違いに 気付いたり、話の内容を読み取ろうとして いる。		記さする。 言葉のリズムを楽しむ。 自分で絵本を選び、読み聞かせを 楽しむ。
\V1		図書に親しみ、思	つよさを感じるとともに、 思いや考えを伝えたり受け とができる。(小3段階)	(主学)読み聞かせを通して、絵本に書かれた文字に興味を持ったり、読もうとしたりしている。		
			大との会話を通して、物の いろいろな言葉の種類に きる。ア-(ウ)	(知・技) 指示された対象の写真を撮り、 その名称や本人名等を答えようとしてい る。	「なまえなあんだ」	"お題"に沿った対象をタブレットで撮影し、撮影者である自分の名前を写真に書き入れる。教師は手添え支援を行う。
			な指示や説明を聞き、その 動をすることができる。A−	(思・判・表)指示された対象を理解し、作業の順番通りに撮影と名前書きに取り組もうとしている。		撮った写真を友達に見せて名称を 答えてもらう。
		図書に親しみ、思	つよさを感じるとともに、 思いや考えを伝えたり受け とすることができる。(小	(主学)教師から指示された対象を自分自身で見つけたり、撮影のお願いをしたりしてタブレット撮影しようとしている。		
		くことができる。		(知・技) いろいろな筆記用具を用いて、 直線や曲線などいろいろな線を書こうとし ている。	「書いてみよう」 ・文字の練習	直線や曲線の動きを言葉にしなが ら指や筆記用具でなぞったり、関 連のある絵と絵をむすんだりして
			聞きしたり、経験したりし 簡単な語句や短い文を書 . B-ウ	(思・判・表)自分の名前や物の名前を表した 平仮名を見本として、なぞったり書いたり しようとしている。	 	書いてみる。いろいろな筆記用具に触れ、感触を体験する。 身近な人へ暑中見舞いを書く。
		図書に親しみ、思	,つよさを感じるとともに、 思いや考えを伝えたり受け とすることができる。(小	(主学)筆記用具を正しく持ち、正しい姿勢 で運筆練習を繰り返し行おうとしている。	・暑中見舞いをかこう	
			かせなどに親しみ、いろい があることを知ることがで	(知・技) 読み聞かせなどに親しみ、絵に 添えられている文字から情報を読み取った り、文字を拾い読みしたりしている。	「やってみよう」 『さんびきのこぶた/ くいしんぼうごりら』	読み聞かせを繰り返し行い、話の 流れを理解する。 登場人物の中から役を選び、台詞
	8		人物になったつもりで、音 りすることができる。C-エ	(思・判・表)登場人物や場面に合わせて音読 したり動作をしたりして表現している。		や動きを覚える。 話の流れに合わせて、表現する。 数名の先生を招待して発表会をす る。
		図書に親しみ、思	つよさを感じるとともに、 思いや考えを伝えたり受け とができる。(小3段階)	(主学)読み聞かせを通して、絵本に書かれた文字に興味を持ったり、読もうとしたりしている。		(a)

2	10	(知及技)目的に合った筆記具を選び、書くことができる。イ-(ウ)ア (思判表力)見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くことができる。B-ウ (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようすることができる。(小3段階)	(知・技) いろいろな筆記用具を用いて、 直線や曲線などいろいろな線を書こうとし ている。 (思・判・表)自分の名前や物の名前を表した 平仮名を見本として、なぞったり書いたり しようとしている。 (主学)筆記用具を正しく持ち、正しい姿勢 で運筆練習を繰り返し行おうとしている。	「気持ちを伝えよう」 ・お礼状をかこう ・年賀状をかこう	直線や曲線の動きを言葉にしながら指や筆記用具でなぞったり、関連のある絵と絵をむすんだりして書いてみる。いろいろな筆記用具に触れ、感触を体験する。 就業生活体験事後学習と連携してお礼状を書く。 身近な人へ年賀状を書く。
2 学期	10	(知及技) 言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気づくことができる。ア-(エ) (思判表力)絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ることができる。A-ア (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階)	(知・技) 出席確認を通して、平仮名表記された自分の名前や友達の名前を読んだり、選んだりしようとしている。 (思・判・表)内容に合わせた返事や挨拶をしようとしている。 (主学)自ら進んで教師や友達に目線を向けて挨拶をしたり、合図を送ったりしようとしている。	よう」	日直の号令や各係の発表等を行う。 教師は適宜言葉かけ等の支援を行う。 教師は適宜言葉かけ等の支援を行う。 挨拶・返事に関する絵本を読む。 季節や時間に適した挨拶、気持ちを表す挨拶など、いろいろな挨拶 を学習する。
	28	(知及技) 日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。ア- (イ) (思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。C-ア (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたたりすることができる。(小3段階)	(知・技) 身近な事物や人物を表す平仮名を語のまとまりとして読んでいる。 (思・判・表)身近な事物や人物を表す平仮名を読んで、それを表す絵や人物を示している。身近な事物や本人の名前を平仮名で表そうとしている。 (主学)身近な事物や人物を平仮名で表すための学習を、粘り強く繰り返して行おうとしている。	「ひらがなをよんでみ よう」 「ことばであそぼう」 「季節の言葉」	カードを使い、言葉や物の名前などのグループ分けを行う。 同じ事物でもいくつかの呼び方があることを知る。 季節や行事に関連した言葉を学習する。
3 学	4	(知及技) 読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ることができる。ウ- (エ) (思判表力)絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(-イ (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。 (小3段階)	(知・技) 読み聞かせなどに親しみ、絵に添えられている文字から情報を読み取ったり、文字を拾い読もうとしている。 (思・判・表)登場人物や場面の様子の違いに気付いたり、話の内容を読み取ろうとしている。 (主学)読み聞かせを通して、絵本に書かれた文字に興味を持ったり、読もうとしたりしている。	「絵本を読もう」	身近な行事や事物を題材にした絵本を読み聞かせをする。 音読できる生徒は教師と一緒に音読をする。 音読のリズムを楽しむ。 自分で絵本を選び、読み聞かせを楽しむ。
期	10	(知及技) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表して感じることができる。ア- (ア) (思判表力) 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりすることができる。A-ア (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。 (小3段階)	(知・技) 身近な人との会話によって思い 浮かべた事物や事柄を言葉で表現しようと している。 (思・判・表)思い浮かべた事物や事柄を二語 文の表現で伝えようとしている。 (主学)身近な人に二語文の表現で話しかけ たり、会話をしようとしている。	「気持ちを伝えよう」 (ありがとう)	生徒が思い浮かべた事物や事柄をより詳しく伝えられる言葉を学習する。「だれのなに」「なほにをするのか」など、二語文の表現にも触れる。 お世話になった先生方へ感謝のメッセージ(色紙など)を書き、言葉を添えながら渡す。自分の感謝の気持ちを伝え、コミュニケーションの楽しさや気持ちを伝える喜びを持たせる。
	意点 ぎ等				

令和 7 年度 学部 2年(II課程B) 数学科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
91	「さんすう☆☆(1)(2)」等	数学担当2名

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

(知及技)身の回りにある数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解する力を身に付けることができる。(小2段階) 年間目標 (思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取ることができる。(小2

十申	日悰	段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、関心や (小2段階)	興味をもち、学んだことを生活に活用しようとで	けることができる。	
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	 単元・題材の活動内容
1	16	【A数と計算】 (知及技) 数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を 用いることができる。 (A数と計算ア (ア) ⑦) (思判表力) 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え 方や数の大きさの比べ方、表し方について考え ることができる。 (A数と計算 (イ) ⑦) (学・人) 数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさ やよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。 (小2段階)	(知・技) 今月のカレンダーを1日から順に読み上げ、今日の日付を理解している。 (思・判・表) カレンダーの数字を見て、今日の日付を考え数字のマグネットを取ることができている。 (主学) カレンダーの日付に注目し、今日の日付と同じ数のマグネットを取ろうとしている。 【評価資料】活動の様子を観察で評価する。	単元1「カレン ダーワーク」	・一ヶ月または一週間ごとにマグネット式カレンダーを作成マクネット式力を置にある日付のマグネットを選ぶ。選んだマグネットを読み、朝の会などで発表する。・時間割表を確認し、1から6までの数の系列を確認する。
学期	16	【A数と計算】 (知及技)・ものとものとを対応させることによって、ものの個数を比べ、同等・多少を理解することができる。 (A数と計算ア (ア) ⑦)・ものの集まりと対応して、数詞が理解できる。 (A数と計算ア (ア) ④) (思判表力)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすことができる。 (A数と計算ア (イ) ⑦) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。 (小2段階)	(知・技) ・ものとものとを線でむすんだり、絵におはじきを重ねたりすることによって、ものの個数を比べて同等・多少を答えている。・ものの集まりを見て、数字を言ったりカードを取ったりしている。(思・判・表) 2種類の数詞を聞いたり、提示された数字やものを見比べて数の大きい方を選ぶことができている。(主学) 数量に関心をもち、積極的に数字を使おうとしたり、活動に参加しようとしている。【評価資料】活動の様子を観察で評価する。	単元2「かぞえよ う、くらべよう」	・玉入れやボウリング等の遊びを通して、個数やマスの数を数える活動を行う。(知及技に関する活動)・数量をボールを透明の筒に入れ高さを比べるなど視覚化し、大小比較を行う。(思判表力に関する活動)
開 小 ひ	16	【B図形】 (知及技) ・色や形、大きさに着目して分類することができる。 (B図形ア (ア) ⑦) ・身近なものを目的、用途及び機能に着目して分類することができる。 (B図形ア (ア) ⑥) (思判表力) ものを色や形、大きさ、目的及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすことができる。 (B図形ア (イ) ⑦) (学・人) 数量に関心をもち、算数で学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。 (小2段階)	(知・技) ・同じ色や形、大きさのものを選ぶことができている。 ・ものを目的や用途別に分けて箱に入れたり、同じなかまの絵カードを組み合わせたりすることができている。 (思・判・表) ものを見たり重ねたりして、色や形、大きさの違いに気づくことができている。また、ものの使い方をイメージして分類することができている。(主学) かたちに関心をもち、自らカードに手を伸ばしたり、比べようとしている。		・色や形に関するパネルシア ターや動画を活用する。「食べるもの」「着るもの」、等の用途 や機能に着目して、イラスト カードや写真カードを分類する。 ・目的や用途に着目して、絵 カード同士を対応させる。神経 衰弱ゲームを行う。
WI WI	16	【B図形】 (知及技) 身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ることができる。 (B図形イ(ア)⑦) (思判表力) 身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(知・技) ・丸、三角、四角の名称を理解することができている。 ・身のまわりのものを形のみに着目することができている。 (思・判・表) はめ板の穴の形や見本の形とカードの形を比べながら入れることができている。 (主学) かたちに関心をもち、自らカードに手を伸ばしたり組み合わせようとしたりしている。 【評価資料】活動の様子を観察で評価する。	-	・数字や形に着目して、7なら べなどのゲームを通して分類す る。丸、三角、四角のカードや 立体の具体物を集めたり取り出 したりする。 ・見本と同じようにマグネット を並べ、形を構成する。

3学期	11	【C測定】 (知及技) ・長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさがを理解することができる。・・・C測定ア(ア) ⑦・二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。・・・C測定ア(ア)⑦・長い・短い、重い・軽い、高い・低い及び広い・狭いなどの用語が理解することができる。(C測定ア(ア)⑦)(思判表力)(長さ、重さ、高さ及び広さなどの量をもり、ができる。(C測定ア(イ)⑦)(学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことをの楽しさやきる。(小2段階) 【Dデータの活用】 (知及技) ものとを対応させることによって、ものの同等や多少を理解することができる。(Dデータの活用】(知及技)ものとものとを対応させることによって、ものの同等や多少を理解することができる。(Dデータの活用(ア)⑦)(思判表力)身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取ってそのできる。(Dデータの活用イ(イ)⑦)(関連表力)	(知・技) ・長さ(重さ・高さ・広さ)を感覚的に捉えることができている。 ・長さ(重さ・高さ・広さ)の言葉の意味を理解している。 (思・判・表) ・五感を使って、量の大きさを感じることができている。 ・2つの量を比べる際、一方を基準として考えることができている。 ・2つの具体物を持ち、見たり重ねたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察で評価する。 (知・技) ものとものと対応させ、「多い」「少ない」「同じ」を理解している。 【評価資料】活動の様子を観察で評価する。 (思・判・表) 魚釣りゲーム等の結果を絵グラフに示し、友達の結果としている。 (王学) 自らゲームに参加し、ホワイトボードなどを使って結果を終グラフで表を観察で評価する。	(1) 長短・軽 重・高低・広狭 (2) どっちが○ ? 単元7「ゲーム・ 得点を数えよう」	や具体物を操作して比べる言葉 を理解する。(重い箱、長いト ンネルなど)
留意引継	重点	やよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階) ・学習指導要領「数学科」における領域と学用) ・行事や各教科と関連づけて学習内容を設定		2学期:B図形・C測	東 3学期:Dデータの活

令和7年度

中学部2年(II課程 Bグループ) 外国語科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
42	なし	外国語担当 3名

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 身近な生活で見聞きする外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことができる。 (思判表力)身近な事柄について、外国語で伝え合う楽しさを知ることができる。 (学・人)外国語を通して外国語やその背景にある文化の違いに触れ、コミュニケーションを図ろうとすることができる。					
学 期	時 数	 単元・題材の目標 	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容		
		(知及技) ①英語のあいさつ表現や天気の言い方を使ってあいさつすることの楽しさを知ることができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア ②英語での物の数え方の特徴を知り、数の言い方や、いくつあるかたずねる表現に慣れ親しむことができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア	(知・技) ①英語のあいさつや天気の表現が分かり、表現しようとしている。 ②英語の数え方と日本語との違いに気付き、表現しようとしている。 ③自分の家族メンバーを英語で表現しようとしている。	①あいさつ・天気 ②数 ③家族	①自己紹介、はじめのあいさつ、 天気 ②1~10、20~31 ②How many ~? ③家族メンバーの名称 ③家族紹介		
1 学期	14	③家族など身の回りの英語に関心を持つことができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) ④色の言い方に慣れ親しみ、英語で好きな色を表現しようとすることができる。小(1) 英語の特徴等に関する事項ア (学・人) ①②③④相手に関心を示しながらコミュニケーションを図ろうとすることができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ	(思・判・表) ④好きな色を選び英語で表現しようとしている。 (主学) ①②③④興味関心を持って取り組もうとしている。	④色	④色 ・I like~./I don't like ~.		
2 学期	18	(知及技) ①形の言い方に慣れ親しみ、聞いて表現しようとすることができる。小(1)英語の特徴等に関する事項ア (思判表力) ②外国の季節の行事について知り、文化や風習に触れることができる。小(1)英語の特徴等に関する事項イ(イ) ③食べものに関する語句を知り、英語表現を使って好きな食べものや食べたいものを伝えようとすることができる。小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ ④基本的な英語での手紙の書き方に触れることができる。小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ(ア) ④外国の季節の行事について知り、外国の文化・風習に触れることができる。小(1)英語の特徴等に関する事項イ(イ) (学・人) ①②③④相手に関心を示しながらコミュニケーションをのろうとすることができる。	(知・技) ①物の形の英語を聞いて、教師と一緒に発音しようとしている。 (思・判・表) ②外国の文化に触れたり、コミュニケーションを取ろうとしている。 ③自分の好きな食べ物や食べたいものを英うとしている。 ④簡単な英語の手紙の書き方やカード作りを通して外国の文化に触れ、自分の気持ちを表現しようとしている。 ④外国の文化に触れ季節の行事の違いに気付き、楽しく体験しようとしている。 (主学) ①②③④興味関心を持って取り組もうとしている。	②ハロウィーン ③食べもの ④ホリデイシーズン	①形の種類 ②ハロウィーン ③食べもの ・I want to eat/ drink/ have ~・・What do you like? ④クリスマスカードづくり ④外国の年末年始の過ごし方		
		小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ (知及技) ①新年、冬の季節に関する英単語に慣れ親しむことができる。小(1)英語の特徴等に関する事項イ(イ) ①顔のパーツ、上下左右の表現を知ることができる。小(1)イ英語の特徴等に関する事項(イ)	①顔の部分を表す英語を聞き、教師と一緒 に福笑いを楽しみコミュニケーションを取	・世界の正月&日本の	①新年のあいさつ、外国の新年、 干支(Zodiac animals)、おみくじ ①福笑い		

3学期	10	(思判表力) ②感謝の気持ちを伝えたり、相手の良いところに気づくことができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項ア ③1年間で学習した内容を振り返ることができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ (学・人) ①②③相手に関心を示しながらコミュニケーションを図ろうとすることができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ	(思・判・表) ②感謝を表す英語表現を聞き、相手に伝えようとしている。 ③学習した英語の語句や表現を使って伝えようとしている。 (主学) ①②③興味関心を持って取り組もうとしている。	②感謝の表現(Thank you card)、 バレンタインズデー ③既習語句や表現の振り返り
留意引継				

令和7年度 中学部2年(Ⅱ課程Bグループ) 理科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
42	なし	担当者1名

	:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 :(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度				
年間	目標	(知及技) 活動や体験の過程において、身近な生命: とができる。(小2段階) (思判表力) 身近な生命や自然と自分との関わりについ (学・人) 身近な生命や自然に自ら働きかけようと る。(小2段階)	いて気付き、感じたことを表現しようと	することができる。(小2段階)
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学	4	【生命・自然 (自然との触れ合い)】 (知及技)身近な自然を観察し、植物の特 徴や変化に気付くことができる。 (小2 段階) (思判表力)身近な自然の特徴や変化に気 付き、感じたことを表現することができ る。 (小2段階) (学・人)身近な自然の特徴や変化に関心 をもち、学んだことをの楽しさやよさを 感じながら興味をもって学ぶことができ る。 (小2段階)	の色や形の違いに気付くことができている。 (思・判・表)身近な自然の特徴や変化に 気付いたことを表現しようとしてい る。 (主学)身近な自然に関心をもち、活動 に参加しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察し評価 する。	自然に触れよう ・春を探しにいこう 校内散策・校外散策	・校内や校外散策を通して花や葉っぱの色や形、匂いなどを観察する。
期	8	【生命・自然(植物の栽培)】 (知及技)植物を育て、その成長や変化に 気付くことができる。 (思判表力)植物の成長や変化に気付き、 感じたことを表現することができる。 (学・人)植物の特徴や変化に関心をも ち、学んだことをの楽しさやよさを感じ ながら興味をもって学ぶことができる。	【生命・自然(植物の栽培)】 (知・技) 植物を育て、その成長や変化 に気付くことができている。 (思・判・表) 植物を育て、その成長や変 化に気付いたことを表現しようとして いる。 (主学) 植物の栽培に関心をもち、活動 に参加しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察し評価 する。	野菜を育てよう・野菜の栽培、収穫	 育てたい野菜を選ぶ。 日々の灌水を行う。 野菜の成長を観察、記録する。 野菜を収穫する。
	8	【生命・自然(季節の変化と生活)】 (知及技)身近な自然の特徴や変化に気付くことができる。 (思判表力)身近な自然の特徴や変化に気付き、感じたことを表現することができる。 (学・人)身近な自然の特徴や変化に関心をもち、学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。	【生命・自然(季節の変化と生活)】 (知・技) 天候の変化や季節の特徴に気 付くことができている。 (思・判・表) 天候の変化や季節の特徴に 気付いたことを表現しようとしてい る。 (主学) 天候の変化や季節の特徴に関心 をもち、活動に参加しようとしてい る。 【評価資料】活動の様子を観察し評価 する。	空の様子を観察しよう・今日の天気・太陽と遊ぼう 校内散策・校外散策	・今日の天気の確認をする。 ・日なたと日陰での暑さの違い を感じてみる。 ・校内や校外散策を通して花や 葉っぱの色や形、匂いなどを観 察し、季節の変化を感じる。
2 学期	6	【ものの仕組みと働き(物と重さ)】 (知及技)身の回りにあるものの仕組みや働きに気付くことができる。 (思判表力)身のまわりにあるものの仕組みや働きについて気付いたことを表現することができる。 (学・人)身のまわりにあるものの仕組みや働きに関心をもち、学んだことをの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。	【ものの仕組みと働き(物と重さ)】 (知・技)ものの重さの違いについて気付くことができている。 (思・判・表)ものの重さの違いについて 気付いたことを表現しようとしてい る。 (主学)ものの仕組みや働きについて関 心をもち、活動に参加しようとしてい る。 【評価資料】活動の様子を観察し評価 する。	重さを比較してみよう ・どっちの風船が軽 いだろうか ・シャポン玉を飛ば ・巨大シャボン玉を 作ろう	・ハリウム風船と息で膨らませた風船を比べてみる。 ・シャポン玉遊びをする。 ・巨大シャボン玉の枠を制作 し、巨大シャボン玉を作る。
	8	【生命・自然(植物の栽培)】 (知及技)植物を育て、その成長や変化に 気付くことができる。 (思判表力)植物の成長や変化に気付き、 感じたことを表現することができる。 (学・人)植物の特徴や変化に関心をも ち、学んだことをの楽しさやよさを感じ ながら興味をもって学ぶことができる。	【生命・自然(植物の栽培)】 (知: 技)植物を育て、その成長や変化に気付くことができている。 (思: 料: 表)植物を育て、その成長や変化に気付いたことを表現しようとしている。 (主学)植物の栽培に関心をもち、活動に参加しようとしている。 [評価資料】活動の様子を観察し評価する。	野菜を育てよう ・野菜の栽培、収穫	・ 秋野菜(にんじんやだいこん、じゃがいもなど)から育てたい野菜を選ぶ。 ・日々の灌水を行う。 ・野菜の成長を観察、記録する。 ・野菜を収穫する。
Ω.	4	きる。 (学・人)身近ものの仕組みや働きに関心 をもち、学んだことをの楽しさやよさを 感じながら興味をもって学ぶことができ る。	とができている。 (思・判・表)風の力や働きについて気付 いたことを表現しようとしている。 (主学)風の力や働きについて関心をも ち、活動に参加しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察し評価 する。	風の力のはたらきを 知ろう ・風の力で倒せるか な ・凧揚げ	・紙で作った人形をうちわなど の風を使って倒してみる。 ・凧を制作し、風の力を利用し て飛ばす。
5 学期	4	【生命・自然(自然との触れ合い)】 (知及技身近な自然を観察し、植物の特 徴や変化に気付くことができる。(小2 段階) (思判表力)身近な自然の特徴や変化に気 (思判表力)身近な自然の特徴や変化に気 っ。(小2段階) (学・人)身近な自然の特徴や変化に関心 をもち、学んだことをの楽しさやよさを 感じながら興味をもって学ぶことができ る。(小2段階)	の色や形の違いに気付くことができている。 (思·判·表)身近な自然の特徴や変化に	自然に触れよう ・冬を探しにいこう 校内散策・校外散策	・校内や校外散策を通して花や 葉っぱの色や形、匂いなどを観 察する。
	意点 ぎ等			ı	ı

令和 7 年度中学部2年(Ⅱ課程B) 社会科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
42	絵本	社会担当者 1名

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

(知及技)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会の特徴やよさに気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 (小生活科3段階) (思判表力)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会と自分との関わりについて考えたことを表現することができるようにする。 年間目標 (小生活科3段階) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。

	Г	自分のことに取り組んだり、身近な人々、社 (小生活科3段階)	:会に目ら働きかけ、意欲や目信をもって字/ -	んだり、生沽を豊かにし -	ようとしたりする態度を養う。
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
	4	(知及技) 自分の教室、音楽室、図書室等の場所や名称、そこでの活動や先生などを知る。 (思判表力)場所の違いに気づき、落ち着いて活動できる。 (学・人)周囲を見渡し、関心を持つことができる。	(知・技) 自分の教室、音楽室、図書室等の場所や名称、そこでの活動や先生などを知ろうとしている。 (思・判・表)場所の違いに気づき、落ち着いて活動しようとしている。 (主学)周囲を見渡し、関心を持とうとしている。	「身近な場所と役割」 ・教室の場所や用途に 関心をもつ (小3シ ものの仕組 みと働き)	・いろいろな教室を探検しよう ・場所の役割を知ろう
1 学 期	6	(知及技) 事務室や図書室、保健室の先生が自分とどのような関わりがあるのか知ることができる。 (思判表力)学級や授業の担当以外にも学校で働いている人がいることに気づいて伝えようとすることができる。 (学・人)学校にいる周囲の人々や仕事に関心を持ち、自分が手伝えることをすることができる。	(知・技) 事務室や図書室、保健室の先生が自分とどのような関わりがあるのか知ろうとしている。(忠・判・表)学級や授業の担当以外にも学校で働いている人がいることに気づいて伝えようとしている。(主学)学校にいる周囲の人々や仕事に関心を持ち、自分が手伝えることをしようとしている。	れらの働きを知る (小生活3キ 手伝	・いろいろな先生を探しに行 こう ・先生は何の先生?
	6	(知及技)家族の存在や学校以外での身近な人の存在を理解することができる。 (思判表力)家族や家族以外の身近な人に気づき、自分の気持ちを伝えることができる。 (主学)家族や家族以外の身近な人へ自ら関わろうとすることができる。	(知・技)家族の存在や学校以外での身近な人の存在を理解しようとしている。 (思・判・表)家族や家族以外の身近な人に気づき、自分の気持ちを伝えようとしている。 (主学)家族や家族以外の身近な人へ自ら関わろうとしている。	「私に関わる人たち」 ・家族や親戚、関係者 に関心をもつ (小生活3オ 人との 関わり)	・自分の家族は誰がいるかな? ・家族以外に自分の周りには どんな人がいるのだろう
2 学期	12	(知及技) 自宅や学校所在地域周辺にどのようなものがあるのかを知ることができる。また、地域の人々との交流を通して、他者の存在や自分との関わりを知ることができる。(思判表力)自宅や学校所在地域周辺の違いや自然の移り変わりに気づいて伝えようとすることができる。また、地域の人々の存在に気づき、挨拶することや自分の気持ちを伝えることができる。(学・人)自宅や学校所在地域周辺に関心を持つことができる。また、地域の人々との交流を通して自分から関わることができる。	(知・技) 自宅や学校所在地域周辺にどのようなものがあるのかを知ろうとしている。また、地域の人々との交流を通して、他者の存在や自分との関わりを知ろうとしている。(思・判・表)自宅や学校所在地域周辺の違いや自然の移り変わりに気づいて存在に気よらしている。また、地域の人々の存在に気ようとしている。。(主学)自宅や学校所在地域周辺に関心を持たとうとしている。。また、地域の人々との交流を通して自分から関わろうとしている。	「地域の様子と自然」 ・自分が住んでいる地域の自然や街の様子に 関心をもつ (小生活3サ 生命・	・地域や季節の行事には何が あるだろう ・校外学習(地域の様子を観 察しよう)
	6	(知及技) 絵本やイラストを基に、様々な種類のお店があることを知ることができる。 (思判表力)食べ物や衣類等、お店の種類の違いに気づいて伝えようとすることができる。 (学・人)いろいろなお店があることに関心を持つことができる。	(知・技) 絵本やイラストを基に、様々な種類のお店があることを知ろうとしている。 (思・判・表)食べ物や衣類等、お店の種類の違いに気づいて伝えようとしている。 (主学)いろいろなお店があることに関心を持とうとしている。	(小生活3コ 社会の	・どんなお店があるだろう? ・好きなお店を選んでみよう
3 学 期	8	(知及技) 自宅や学校以外にもいろいろな場所があることに気づくことができる。 (思判表力)学校内外での好きな場所を選んで伝えることができる。また、これから行きたい場所を選択肢の中から選ぶことができる。 (学・人)自分の身近に様々な場所があるということに関心を持つことができる。	(知・技) 自宅や学校以外にもいろいろな場所があることに気づこうとしている。 (思・判・表)学校内外での好きな場所を選んで伝えようとしている。また、これから行きたい場所を選択肢の中から選ぼうとしている。 (主学)自分の身近に様々な場所があるということに関心を持とうとしている。	(小生活3コ 社会の	・学校から見える建物は何だろう? ・学校の近くには何があるだろう(学校周辺の散策)
	意点 ぎ等				

令和7年度中学部2年(Ⅱ課程B) 音楽科 年間指導計画

	立数 当時数	į	教科書/副教材等		担当者名
9	1		なし		音楽担当3名
)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・ま			
年間	目標	る。 (思判表力) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつ (学・人)	とともに音楽表現を楽しむために必要な身体を のことや、音や音楽を味わいながら聴くことが とする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れ	ができるようにする。	
学期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
		【歌唱】 (知及技)教師や友達と一緒に声を合わせて歌うことができる。(小3段階ア(ウ)) (思判表力)歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもつことができる。(小3段階ア(ア)) (学人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・協働的に歌唱活動に取り組むことができる。(小3段階)	(知及技)教師や友達と一緒に声を合わせて歌おうとしている。(小3段階ア(ウ))(思判表力)歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、表現しようとしている。(小3段階ア(ア))(学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・協働的に歌唱活動に取り組もうとしている。(小3段階)	みんなと一緒に楽しく歌ってみよう「校歌」「友だちになれたらいいね」「春の小川」「月桃」「いのちのリレー」「海」「七夕」	・リラックスしながら知っている 曲(既習曲等)をのびのびと歌 う。 ・歌詞の内容を視覚的な教材等で 説明し、その雰囲気にあった歌い 方について、見本の音源を聞いた りしながら歌う。 「校歌」「友だちになれたらいいね」 「春の小川」「月桃」「いのちのリ レー」「海」「七夕」
1		【器楽】 (知及技)身近な打楽器にで、範奏を真似たり、友達と一緒に楽器を鳴らすことができる。 (小3段階イ(ウ)) (思判表力)器楽表現について知識や技能を得たり生かしたりしながら身近な打楽器などに親しみ音を出そうと思いをもつことができる。 (小3段階イ(ア)) (学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に器楽活動に取り組むことができる。 (小3段階)	(知及技)身近な打楽器にで、範奏を真似たり、友達と一緒に楽器を鳴らそうとしてる。 (小3段階イ(ウ)) (思判表力)器楽表現について知識や技能を得たり生かしたりしながら身近な打楽器などに親しみ音を出そうと表現しようとしている。(小3段階イ(ア)) (学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に器楽活動に取り組もうとしている。(小3段階)	体を使ったり、リズム 楽器を使ってで いい が いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる いる	・手拍子やリズム楽器、体の部位を叩いて音を鳴らしてリズム奏を行う。 ・リズム楽器を使って、曲に合わせてタイミング良く鳴らす練習をする。また、友達の演奏も聞いたりしながら練習する。 ・歌と幾つかの楽器を合わせて演奏する。
学 期	35	【身体表現】 (知及技)音や音楽を聞いて示範を真似たり、 手足や身体全体を動かすことができる。(小3 段階ア(ウ)) (思判表力)身体表現についての知識や技能を 得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特 徴や歌詞を感じ取り体を動かすことについて思 いをもつことができる。(小3段階エ(ア)) (学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に身体表現に取り組むことができる。 (小3段階)	(知及技)音や音楽を聞いて示範を真似たり、 手足や身体全体を動かそうとしている。(小3 段階ア(ウ)) (思判表力)身体表現についての知識や技能を 得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特 徴や歌詞を感じ取り体を動かそうと表現しよう としている。(小3段階エ(ア)) (学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に身体表現に取り組もうとしている。 (小3段階)	ボディーパーカッションを表現してみよう 曲に合わせて手話を表現してみよう① 2拍子や4拍子の指揮をやってみよう	・教師の表現を模倣しながら、音楽に合わせて手を打ったり、身体をうごかしながら曲の雰囲気と関わらせながら表現する。・手話ソングを表現する。・2拍子や4拍子の指揮を説明し、身体の使い方を練習する。また、曲想に合わせながら表現の幅を工夫しながら行う。
		【鑑賞】 (知及技) 聴こえてくる音や音楽に気づき、曲想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じながら聴く事ができる。(小3段階ア(イ))(思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしながら聴くことができる。(小3段階ア(ア))(学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組むことができる。(小3段階)	(知及技) 聴こえてくる音や音楽に気づき、曲想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じながら聴こうとしている。 (小3段階ア(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしながら聴こうとしている。 (小3段階ア(ア)) (学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。 (小3段階)	鑑賞のマナーについて 考えてみよう 色々な時代の作曲家の 曲を聞いてみよう	・鑑賞についてのマナーの説明を聞き確認する。 ・パロック派時代〜古典派までの作曲家の曲を鑑賞し、プリントにまとめて感想を発表する。 ・自分の好きな作曲家や曲を1曲選び、みんなの前で紹介する。また、友達の曲に興味を持ち鑑賞する。
		【歌唱】 (知及技)様々な歌唱曲を範唱を聴いたり歌ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりすることができる。(小3段階ア(ウ))(思判表力)歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもつことができる。(小3段階ア(ア))(学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・協働的に歌唱活動に取り組むことができる。(小3段階)	(知及技)様々な歌唱曲を範唱を聴いたり歌ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりしようとしている。(小3段階ア(ウ))(思判表力)歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を行おうとしている。(小3段階ア(ア))(学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・協働的に歌唱活動に取り組もうとしている。(小3段階)	歌う姿勢や発声、発音 に気をつけて歌ってみ よう	・腹式呼吸やブレスの取り方など 発声・発音、体の使い方などを考 えながら発声曲を歌う。 「あくびの歌」「あいうえお発 声」 「ふるさと」「もみじ」「うさぎうさ ぎ」「クリスマスソング」「外国曲」

2		【器楽】 (知及技)簡単な楽譜や範奏を見て音楽に合わせて楽器を鳴らすことができる。(小3段階イ(ウ))(思判表力)器楽表現について知識や技能を得たり生かしたりしながら身近な打楽器などに親しみ音を出そうと思いをもつことができる。(小3段階イ(ア))(学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に器楽活動に取り組むことができる。(小3段階)	(知及技) 簡単な楽譜や範奏を見て音楽に合わせて楽器を鳴らそうとしてる。(小3段階イ(ウ))(思判表力)器楽表現について知識や技能を得たり生かしたりしながら身近な打楽器などに親しみ音を出そうと表現しようとしている。(小3段階イ(ア))(学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に器楽活動に取り組もうとしている。(小3段階)	ミュージックケアで曲 のテンポに合わせて 色々な楽器を鳴らそう 歌唱奏の活動を体験し よう	・リズム楽器を使って、曲に合わせてタイミング良く鳴らす練習をする。また、友達の演奏も聞いたりしながら練習する。 ・歌と幾つかの楽器を合わせて演奏する。
9 学期	35	【創作】 (知及技) 音を選んだりつなげたりして簡単なリズムを創作することができる。(小3段階ア(ウ)) (思判表力) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら音楽遊びを通してどのように音楽にしていくかについて表現することができる。(小3段階エ(ア))(学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に身体表現に取り組むことができる。(小3段階)	(知及技) 音を選んだりつなげたりして簡単なリズムを創作しようとしている。(小3段階ア(ウ)) (思判表力) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら音楽遊びを通してどのように音楽にしていくかについて表現しようとしている。(小3段階エ(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に身体表現に取り組もうとしている。(小3段階)	曲に合わせて即興でリズム奏をやってみよう 簡単なリズムや旋律を 作ってみよう	・教師の伴奏に合わせて、1小節程度の短いリズムを考えて叩いてみる。(最初は、教師が用意したリズムを選びながら、慣れたら、自分で考えて叩く)。「モグラのチャチャチャ」・1人1小節を考えて、4名で協力しながら、4小節のリズム譜を創作する。
		【鑑賞】 (知及技) 聴こえてくる音や音楽に気づき、曲想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じながら聴く事ができる。(小3段階ア(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしながら聴くことができる。(小3段階ア(ア)) (学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組むことができる。(小3段階)	(知及技) 聴こえてくる音や音楽に気づき、曲想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じながら聴こうとしている。(小3段階ア(イ)) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしながら聴こうとしている。(小3段階ア(ア)) (学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。(小3段階)	鑑賞のマナーについて 考えてみよう 色々な時代の作曲家の 曲を聞いてみよう 自分のおすすめ音楽を 発表しよう	・鑑賞についてのマナーの説明を聞き確認する。 ・ロマン派時代〜近現代までの作曲家の曲を鑑賞し、ブリントにまとめて感想を発表する。 ・自分の好きな作曲家や曲を1曲選び、みんなの前で紹介する。また、友達の曲に興味を持ち鑑賞する。
		【歌唱】 (知及技) 曲の雰囲気や速さ、強弱、歌詞に使われている言葉から受けるイメージを意識しながら歌うことができる。(小3段階ア(イ))(思判表力)歌唱表現について知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもつことができる。(小3段階ア(ア)) (学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・協働的に歌唱活動に取り組むことができる。(小3段階)	(知及技) 曲の雰囲気や速さ、強弱、歌詞に使われている言葉から受けるイメージを意識しながら歌おうとしている。(小3段階ア(ウ)) (思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を行おうとしている。(小3段階ア(ア)) (学・人)音や音楽にしく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的・協働的に歌唱活動に取り組もうとしている。(小3段階)		・声の出し方やブレスの仕方等に 気を付けながら発声曲を歌う。 ・卒業式の歌の歌詞をみんなで音 読する。 ・教師の見本や旋律奏を聞きなが ら卒業式の歌を正しい音程で歌 う。
3 学期	21	【身体表現】 (知及技)曲に合わせて、示範を見たり、拍や リズム旋律を意識したりして身体表現を行うこ とができる。(小3段階ア(ウ)) (思判表力)身体表現についての知識や技能を 得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特 徴や歌詞を感じ取り体を動かすことについて思 いをもつことができる。(小3段階エ(ア)) (学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音 楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、 協働的に身体表現に取り組むことができる。 (小3段階)	(知及技) 曲に合わせて、示範を見たり、拍やリズム旋律を意識したりして身体表現を行おうとしている。(小3段階ア(ウ)) (思判表力)身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴や歌詞を感じ取り体を動かそうと表現しようとしている。(小3段階エ(ア)) (学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に身体表現に取り組もうとしている。(小3段階)	ボディーパーカッショ ンを楽しんでみよう	・歌詞と手話動作を教師の見本や動画等を見ながら繰り返し練習し、覚えて表現できるようにする。 ・曲に合わせながら、体の部位を叩いたり、体を動かしながら楽しく表現する。
		【鑑賞】 (知及技) 聴こえてくる音や音楽に気づき、曲想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じながら聴く事ができる。(小3段階ア(イ))(思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしながら聴くことができる。(小3段階ア(ア))(学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組むことができる。(小3段階)	(知及技) 聴こえてくる音や音楽に気づき、曲想や楽器の音色、リズムや旋律などを感じながら聴こうとしている。(小3段階ア(イ))(思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら聴こうとしている。(小3段階ア(ア))(学・人)音や音楽に楽しく関り、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに主体的、協働的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。(小3段階)	色々な時代の作曲家の曲を聞いてみよう 自分のおすすめ音楽を発表しよう	・現代作曲家の曲や生活音、効果 音楽、環境音楽などを鑑賞し、プ リントにまとめて感想を発表す る。 ・自分の好きな作曲家や曲を1曲 選び、みんなの前で紹介する。ま た、友達の曲に興味を持ち鑑賞す る。
留意引継		○年間を通して指導する 儀式・行事の曲 こう) リトミック	 (「校歌」「友だちになれたらいいね」等)	L 始まりの歌 出席確認	 の歌 手遊び歌(幸せなら手を叩

令和7年度 中学部 2年(Ⅱ課程B) 美術科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
91	・iPad,スイッチ教材、模造紙、マジック ・クレヨン型のカラーボード、小麦粉、洗濯のり、洗面器 ・LED電飾、クッション、大型テレビ等	美術担当1名

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

評価:)知識·技能 (思·判·表)思考·判断·表現	(主学)主体的に学習に取り組む態度		
年間	目標	階) (思判表力)造形的なよさや美しさ、表したい や感じ方を広げたりすることができる。(小 (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、	作りだす喜びを味わうとともに、感性を育み	をしたり、身の回	りの作品などから自分の見方
学期	時数	な生活を創造しようとする態度を養うことが 単元・題材の目標	できる。(小3段階) 単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	28	(知及技)様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり、作品をつくったりすることができる。 (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思いたくことができる。 (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、形や色などのおもしろさに気付くことができる。	総を描いたり、作品をつぐったりしている。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいこと すを思い付いている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、形	ション」 「絵の具ペタペ タ」 「なりきり絵画」 「梅雨ドリッピン グ」	・線描や曲線など自由に描く。 ・鉛筆、クレヨン、色鉛筆、水 彩絵の具、ポスターカラーなど の基本的な画材を用いる。
2 学期	38	(知及技)様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり、作品をつくったりすることができる。 (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思いたくことができる。 (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、形や色などのおもしろさに気付くことができる。	絵を描いたり、作品をつくったりしている。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいこと すを思い付いている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、形	「でこぼこ版画」	・粘土や版画インク、自然物な ど応用的な素材を用いる。
3 学期	25	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり、作品をつくったりすることができる。 (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思いたくことができる。 (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、形や色などのおもしろさに気付くことができる。	絵を描いたり、作品をつくったりしている。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいこと すを思い付いている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、形	「1年間の振り返り」	・1年間で制作した作品や活動 の様子を見て振り返る。
留意引継	意点 ぎ等		1	I	1

令和 7年度 中学部2年 (Ⅱ課程Bグループ) 保健体育科 年間指導計画

单位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
91		保健体育担当1名

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等

目標:	(知及技	知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力	、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間	性等	
		(知及技) 基本的な運動の楽しさを感じ、その	O行い方を知り、基本的な動きを身に付ける	とともに、健康や身体の	変化について知り、健康な生活が
		できる。(小学部3段階)			
/T: 目目	□ / ==	(思判表力)基本的な運動の楽しみ方や健康な	生活の仕方について工夫するとともに、考え	たことや気付いたことだ	などを他者に伝える力を養うことが
平间	目標	できる。(小学部3段階)			
		(学・人)きまりを守り、自分から友だちと仲良		気を付けたりしようとす	るとともに、自分から健康に必要
		な事柄をしようとする態度を養うことができ	る。(小学部3段階)		
学期	時	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
期	数	(知及技) 基本的な体つくり運動の楽しさを		① 体つくり運動	・伸び伸びとした動作で行う運
		感じ、その行い方を知り、基本的な動きを	を感じ、その行い方を知り、基本的な動き	・体操、ダンス	動。(ストレッチ体操等)
		身につけることができる。 (思判表力)基本的な体つくり運動の楽しみ	を身につけようとしている。 (思・判・表)基本的な体つくり運動の楽し	・5分間走	・リズムに乗って行う運動。(ツ バメダンス、ラジオ体操等)
		方を工夫するとともに、考えたことや気づ	み方を工夫するとともに、考えたことや気		・歩いたり、走ったりする運動。
	3	いたことなどを他者に伝えることができる。	づいたことなどを他者に伝えようとしている。		・校外学習
		(学・人)きまりを守り、自分から友だちと仲よく楽しく基本的な体つくり運動をした	(主学)きまりを守り、自分から友だちと仲 よく楽しく基本的な体つくり運動をした		
		り、場や用具の安全に気をつけたりでき	り、場や用具の安全に気をつけようとして		
		る 。	いる。		
		(知及技)健康や身体の変化について知り、 健康な生活に必要な事柄に関する基本的な	(知・技)健康や身体の変化について知り、 健康な生活に必要な事柄に関する基本的な	② 保健分野 ・身体の発育	・水泳の事前学習で「衛生」や 「規則正しい生活」についての学
		知識や技能を身につける。	知識や技能を身につけようとする。	・病気の予防	習を行う。
	4	(思判表力)健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気づい	(思・判・表)健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気づい		・身体測定等を通して、自分自身 の成長と友だちとの違いを学習す
		たことなどを他者に伝えることができる。	たことなどを他者に伝えようとしている。		S.
		//			
		(知及技) 技ができ楽しさや喜びを味わい、 自分にできる技をわかり演技することがで	(知及技) 技ができる楽しさや喜びを味わ い、自分にできる技がわかり演技しようと	③器械運動(マット) スポーツテスト	・マット上でのストレッチ体操 ・横転や四つん這い、高這い等の
		きる。 (思判表力)得意な技や苦手な技がわかり、	している。 (思判表力) 得意な技や苦手な技がわか		方法でマット上を移動する。 ・バランスポーズで静止する。
		協力を求めたり、取り組み方を工夫するこ	り、協力を求めたり、取り組み方を工夫し		・他者の演技をみて感想を述べる
	10	とができる。 (学・人)マット運動に積極的に取り組み、	ようとしている。 (学・人) マット運動に積極的に取り組		・握力、反復横跳び、ボール投 げ、50m走等のスポーツテスト
_		ルールを守り安全に活動することができ	み、ルールを守り安全に活動しようとして		を行う。
学		న .	いる。		
期		(知及技) 水の中での基本的な運動の楽し	(知・技) 水の中での基本的な運動の楽し	€	- 水慣れ (シャワー・足浴・顔つ)
		さを感じ、その行い方を知り、基本的な動	さを感じ、その行い方を知り、基本的な動	金水冰	(ナ)
		きを身に付けることができる。 (思判表力)水の中での基本的な運動の楽	きを身に付けようとしている。 (思・判・表)水の中での基本的な運動の		・水中ウォーキング ・ビート板等の浮き具を使用した
		しみ方を工夫するとともに、考えたことや	楽しみ方を工夫するとともに、考えたこと		活動
	7	気付いたことなどを他者に伝えることがで きる。	や気付いたことなどを他者に伝えようとしている。		・浮力を利用して様々な動きを行 う活動。
		(学・人)きまりを守り、自分から友達と 仲よく楽しく水の中で基本的な運動をした	(主学) ることができる。きまりを守り、 自分から友達と仲よく楽しく水の中で基本		
		り、場や用具の安全に気を付けることがで	的な運動をしたり、場や用具の安全に気を		
		きる。	付けようとしている。		
		(知及技)ボールを使った基本的な運動や	(知・技)ボールを使った基本的な運動や	⑤球技(バレーボー	 (風船バレー・ソフトバレーボー
		ゲームの楽しさを感じ、その行い方を知 り、基本的な動きを身に付けることができ	ゲームの楽しさを感じ、その行い方を知 り、基本的な動きを身に付けようとしてい	ル)	ル) ・ネットをはさんで相手とキャッ
		వ 。	వ 。		チボールを行う。
		(思判表力)ボールを使った基本的な運動や ゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考	(思・判・表)ボールを使った基本的な運動 やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、		・ボールを弾く練習。 ・実態に応じたルールや方法で
	7	えたことや気付いたことなどを他者に伝え	考えたことや気付いたことなどを他者に伝		ゲームを行う。
		ることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よ	えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よ		
		く楽しくボールを使った基本的な運動や ゲームをしたり、場や用具の安全に気を付	く楽しくボールを使った基本的な運動や ゲームをしたり、場や用具の安全に気を付		
		けることができた。	けようとしている。		
		(知及技)基本的な体つくり運動の楽しさを	(知・技) 基本的な体つくり運動の楽しさ	① 体つくり運動	・伸び伸びとした動作で行う運
		感じ、その行い方を知り、基本的な動きを	を感じ、その行い方を知り、基本的な動き を身につけようとしている。	・体操、ダンス ・5分間走	動。(ストレッチ体操等) ・リズムに乗って行う運動。(ツ
		身につけることができる。 (思判表力)基本的な体つくり運動の楽しみ	(思・判・表)基本的な体つくり運動の楽し	3万甲化	バメダンス、ラジオ体操等)
		方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができ	み方を工夫するとともに、考えたことや気 づいたことなどを他者に伝えようとしてい		・歩いたり、走ったりする運動。 ・校外学習
		る。	る。		IV/1.1 E
		(学・人)きまりを守り、自分から友だちと仲よく楽しく基本的な体つくり運動をした	(主学)きまりを守り、自分から友だちと仲 よく楽しく基本的な体つくり運動をした		
		り、場や用具の安全に気をつけたりでき る。	り、場や用具の安全に気をつけようとしている。		
		٥٠	v· v o		
		(知及技)健康や身体の変化について知り、	(知·技)健康や身体の変化について知り、	② 保健分野	・感染症(コロナウイルス・イン
		健康な生活に必要な事柄に関する基本的な	健康な生活に必要な事柄に関する基本的な	・身体の発育	フルエンザ)の予防と対応
		知識や技能を身につける。 (思判表力)健康な生活に必要な事柄につい	知識や技能を身につけようとする。 (思・判・表)健康な生活に必要な事柄につい	・病気の予防	
	6	て工夫するとともに、考えたことや気づい たことなどを他者に伝えることができる。	て工夫するとともに、考えたことや気づい たことなどを他者に伝えようとしている。		
		たことないでは日に囚べることができる。	//ここで、○ ○		

二学期	8	(知及技) 走の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。 (思判表力)走の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく走の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けることができる。	(知・技) 走の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。 (思判表力)走の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。(学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく走の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。		・決められた短い距離を自分なりの方法で走ったり、歩いたり、電動車いすで移動したりする。・自分のコースを走る練習・バトンパスの練習・県総合運動公園(かりゆし公園)を利用する。
	13	(知及技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ることができる。 (思判表力)基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けることができる。	(知・技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現しようとしている。 (思・判・表)基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	⑦運動会の取り組み (エイサー等)	・前回の運動会の鑑賞 ・曲に合わせてパーランクーを叩 く。 ・動画を見ながら振り付けを覚え る。
	10	ることができる。	(知・技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。 (思・判・表)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	◎球技(バスケット ボール・コントロール アタック)	・パウンドパスや転がしパスでボールになれる。 ・フリーシュート合戦 ・指定した場所から指定した的を狙い投げる活動。 ・ねらう的を自分で決め投げる活動。
	2	(知及技) 基本的な体つくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。 (思判表力)基本的な体つくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友だちと仲よく楽しく基本的な体つくり運動をしたり、場や用具の安全に気をつけたりできる。	(知・技) 基本的な体つくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけようとしている。(思・判・表)基本的な体つくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。(主学)きまりを守り、自分から友だちと仲よく楽しく基本的な体つくり運動をしたり、場や用具の安全に気をつけようとしている。	① 体つくり運動・体操、ダンス・5分間走	・伸び伸びとした動作で行う運動。 (ストレッチ体操等) ・リズムに乗って行う運動。 (ツバメダンス、ラジオ体操等) ・歩いたり、走ったりする運動。 ・校外学習
三	3	(知及技) 健康や身体の変化について知り、 健康な生活に必要な事柄に関する基本的な 知識や技能を身につける。 (思判表力)健康な生活に必要な事柄につい て工夫するとともに、考えたことや気づい たことなどを他者に伝えることができる。	(知・技)健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身につけようとする。(思・判・表)健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えようとしている。	② 保健分野 ・身体の発育 ・病気の予防	・心と体の発達
学 期	11	ることができる。	(知・技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けようとしている。 (思・判・表)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	⑨生涯スポーツ(グラ ンドゴルフ)	・スティックの使い方 ・的にむかってボールを打つ ・安全に操作するための約束 ・チームでコースを回る
	3		(知・技) 年間を通して取り組んだ活動内容を思い出そうとしている。ことができた。 た。 (思・判・表)これまでの活動の中から、もう一度挑戦したいことを選ぶことができた。 (主学)友だちと作戦を立て、楽しく安全に活動することができた。	⑩ チャレンジカップ	・動画や記録を通して、1年間の取り組みを確認する。 ・好きな競技を選ぶ。 ・皆と選んだ競技の内容やルールを再確認してゲームを行う。

令和7年度中学部2年(Ⅱ課程Bグループ) 職業・家庭科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
56	なし	職業担当3名

	・ 技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断; 技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表			,
	(知及技) 職業について関心をもち、将来のほ	職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付	けるようにする。 (中]	. 段階)
年間目標	(思判表力)将来の職業生活に必要な事柄につ 養う。(中1段階)	いて触れ、課題や解決策に気付き、実践し、	学習したことを伝える	など、課題を解決する力の基礎を
	(学・人)将来の職業生活の実現に向けて、生	舌を工夫しようとする態度を養う。(中Ⅰ段 ┃	·階) I	
学 時期 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	①オリエンテーション (知及技) ・活動内容を理解し、目標をもつことができる。 (思判表力) ・自分の役割を理解できるようにする。 (学・人) ・	(知・技) ・作業内容にしている。 ・場にある。 ・場にある。 ・は悪・判・表) ・場に応えられた作業にの方をでは、選択したができた。 (知・表) ・体調に合わせて適宜、体憩を取りながら。 (知・表) ・体調に方をでは、では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では	作」	①「木のおもちを製作」・切断、研磨、接合、仕上げ・切断、研磨、接合、仕上げ・切断、研磨、接合、仕上げ・切断、研磨、接合、仕上げ・切断、研磨、接合、仕上げ・のおいででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、

		①季節野菜や花の栽培 (知及技) ・季節の野菜・草花を育成するための基礎 的な知識や技能を身に付けるようにする。 (思判表力) ・季節の野菜・草花の苗を移植するための 道具を選んだり、移植の方法を自分で考え たりして課題を解決する力を養う。	(知・技) 野菜や草花の成長や変化に気付くことができている。 (思・判・表) 植物を移植する時、根っこを傷つけないように道具の使い方を工夫して表現している。	作業 ①「季節の野菜・草花 の生育」	①「季節の野菜・草花の生育」 ・元肥、土入れ、鉢上げ、水かけ、収穫
		(学・人) ・季節の野菜・草花の収穫実現に向けて、 様々な体験を通して実践的な態度を養う。	(主学) 植物の栽培に関心を持ち、活動に参加しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察して評価する。	作業②「鉢あげ」	②「鉢上げ」 ・プラグからポットへの移植
2 学 2	24	①働くとは」 (知及技) ・作業内容を理解できるようにする。(中1段階・機業生活ア(ア)) ・場に応じた挨拶の種類を知る事ができるようにする。(中1段階・個業生活ア(ア))・必要な清掃道具を選択し、使用できるようにする。(中1段階・船業生活イ(ア)① (思判表力) ・自分の役割を理解できるようにする。(中1段階・船業生活ア(イ))・会釈を伴う挨拶ができるようにする。(中1段階・船業生活ア(ア))	(知及技) 作業内容に合わせた道具を理解し、選択しようとしている。 苗の鉢上げ時にポットの大きさや土の違いに気付くことができている。 (思・判・表) 場に応じた挨拶や返事、表現をしようとしている。 植物を育て、その成長や変化に気付いたことを表現したり、自ら考えて道具を使い分けしたりしている。	①職業一般	①「ミーティング(作業前)」 ・取り組む作業内容の説明 ・挨拶練習 「作業」 ・各学期を参照 「清掃」 ・使用した箇所の清掃 「ミーティング(作業後)」 ・取り組んだ作業の報告
·期		・作業報告ができるようにする。(中1段階A職業生活イ(イ)⑦) (学・人)・職業生活に必要な事項(休憩、水分補給、排泄)に気付き、行動できる態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)⑰)・作業に取り組む意欲や態度を養う。(中1段階職業生活ア(ウ))・積極的に作業報告したり、他者の発表を聞いたりする態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)⑦) ②製作、栽培(知及技)・製作、栽培の基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中1段階A職業生活イ(ア)	体調に合わせて適宜、休憩を取りながら与 えられた作業に取り組もうとしている。 製作物の完成や植物の収穫実現に向けて関	②木のおもちゃ製作 季節野菜の栽培 ・作業内容の説明 ・作業実施 ・作業後の報告 ・次時の確と連絡 【勤労】 【努力と強い精神】	②木のおもちゃ製作 季節野菜の栽培 ・おもちゃってどうやってつくる の? ・季節の野菜ってなんだろう? ・道具を正しく使い方 ・今日の作業は何個できたか報告 しよう ・来週の授業内容連絡
		(思判表力) ・作業するための道具を選んだり、方法を自分で考えたりして課題を解決する力を養う。(中1段階A職業生活イ(ア)①) ・作業状況をiPad撮影で記録し、その過程に気付くようにする。(中1段階B情報機器の活用ア) ・完成、収穫に向けて、様々な体験を通して実践的な態度を養う。(中1段階A職業生活イ(イ)⑦)	(知·技)	作業	③「季節の野菜・草花の生育」
		・物を販売するための基礎的な知識や方法を身につけるようにする。 ②(思判表力) ・買い物しやすい環境を自分で考えたりして課題を解決する力を養う。 ②(学・人)	販売するための挨拶の方法に気付くことができている。 (思・判・表) 買い物しやすいように看板や値札の大きさを変更したり文字の色を自ら考えて工夫して表現している。	③「季節の野菜・草花 の生育」 ③「販売」	・元肥、土入れ、鉢上げ、水かけ、収穫 ③「販売」 ・移動販売、無人販売の設置
		☑(チ・人) ・収穫した野菜や草花が完売するために は、どのような工夫が必要かを考える態度 を養う。	(主学) 安価での販売や値段の交渉について関心を 持ち活動に参加している。 【評価資料】活動の様子を観察して評価す る。		

令和7年度 中学部2年(Ⅱ 課程B) 職業·家庭(家庭分野)年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書/副教材等	担当者名
56	「職業・家庭 たのしい家庭科」「新しい家庭科5・6」「うちなぁーのくすいむん くわっちーさびら」	家庭科担当3名

目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

(知及技) 家庭の中の自分の役割に気付き、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けることができる。(中1段階) (思判表力)家庭生活の中から課題を見いだして解決策を考え、実践し、学習したことを伝えるなど、日常生活において課題を解決する力を養うことができる。(中1段階) (学・人)家族や身近な人々とのやりとりを通して、生活を工夫しようとする実践的な態度を養うことができる。(中1段階)

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
2 学期	15	(知及技) 住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について知り、実践することができる。 (中1段階Bエ(ア)) (思判表力) 季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気付き、工夫することができる。 (中1段階Bエ(イ))(学・人)持ち物の整理や住まいの清掃などを主体的に取り組み、実践することができる。	(知・技) 住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について知り、実践しようとしている。 (思・判・表) 季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気付き、工夫しようとしている。 (主学) 持ち物の整理や住まいの清掃などを主体的に取り組み、実践しようとしている。	衣食住の生活 ・快適な住まい方	教室の清掃 ・ほうきを使って掃除をする ・モップで床を拭く ・自分の持ち物を整理整頓する
	7	(知及技) 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れることができる。(小3段階ク(ア))(思判表力)金銭の扱い方などの知識や技能を身に付けることすることができる。(小3段階ク(イ))(学・人)価格に応じて必要な貨幣を組み合わせるなどの金銭に関わる学習に取り組むことができる。	(知・技) 日常生活の中で、金銭の価値が 分かり扱いに慣れようしている。 (思・判・表) 金銭の扱い方などの知識 や技能を身に付けようとしている。 (主学) 価格に応じて必要な貨幣を組み合 わせるなどの金銭に関わる学習に取り組も うとしている。	消費生活・環境 ・販売学習をしよう	簡単なお菓子を作る 袋詰めをする 値札を付ける 販売の仕方を学習する 先生方に販売をする 売り上げでお金の学習をする
	20	(知及技) 日常着の手入れの仕方などについて知り、実践しようとすることができる。(中1段階Bウ(ア)) 日常着の手入れの仕方に気付き、工夫することができる。(中1段階Bウ(イ)) (学・人)日常着の手入れの仕方などについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、あり返って改善したりして、手入れを工夫し、実践しようとすることができる。	(知・技) 日常着の手入れの仕方などについて知り、実践しようとしている。 (思・判・表) 日常着の手入れの仕方に気付き、工夫しようとしている。 (主学)日常着の手入れの仕方などについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、手入れを工夫し、実践しようとしている。	・衣服の手入れ・小物製作	小物を製作する (クッションカバー、タペスト リー、巾着、ポケットティッシュ カバー,小物ケース、コースター など) 必要によって、裁縫用ボンド、グ ルーガン等も活用する
3 学期	6	(知及技)簡単な調理の仕方や手順について知り、教師と一緒に取り組むことができる。(中・家庭1段階Bア)(思判表力)教師と一緒に簡単な調理計画について考え、他者へ伝えることができる。(中・家庭1段階別ができる。(中・家庭1段階)	(知・技)簡単な調理の仕方や手順について知り、教師と一緒に取り組んでいる。(思・判・表)教師と一緒に簡単な調理計画について考え、他者へ伝えている。(主学)調理に関心をもち、意欲をもって取り組んでいる。	「調理の計画を立てよ	洗濯機の使い方
	8	(知及技) 家庭には、家庭生活を支える仕事があり、たがいに協力し分担する必要があることついて理解している。(中・家庭1段階Aイ)(思判表力) 家庭の仕事について問題を見いだして課題を設定している。(中・家庭1段階Aイ)(学・人) 家族の一員として、家庭生活と仕事について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。(中・家庭1段階Aイ)	事があり、たがいに協力し分担する必要が あることついて理解している。 調理に必要な用具や食器の安全で衛生的な 取りあつかい及び加熱用調理器具の安全な	のかな 自分にできそうな 家庭の仕事を見つけよ	家庭で使う用具を知り、その用具を使って活動してみよう。(家庭を使って活動してみよう。(家庭の仕事、家族の協力)を与え、家庭の仕事と自分との関わりを具体的に考えさせることを通して、問題や課題に気づかせる。

留意点 引継ぎ等

令和 7 年度 中学部 2 年 (Ⅱ課程B) 総合的な学習の時間 年間指導計画

	^{单位数} 尼当時数 教科書/副教材等		担当者名				
3	35		担当者1名				
	目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等平価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度						
(知及技)学校・家庭・地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、地域の特徴やよさが分かり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを理解することができる。 (思判表力)学校・家庭・地域の人、もの、ことの中から問いを見いだし、調査して得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えことを、根拠を明らかにしてまとめ・表する力を身に付けることができる。 (学・人)学校・家庭・地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、行動方を考えようとする態度を養うことができる。							
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容		
1	5	(知及技) 学校で働いている人の様子を知ることができる。 (思判表力)学校で働く人との関わり方を考え、表現することができる。 (学・人)積極的に他者と関わり合おうとすることができる。	(知・技) 学校で働いている人の様子を知ろうとしている。 (思・判・表)学校で働く人との関わり方を考え、表現しようとしている。 (主学)積極的に他者と関わり合おうとしている。	地域や学校の特色に応 じた課題 「学校で働く人」	・調べる、訪問先を決める、手紙を書く、挨拶練習、役割分担、 ウォークラリー		
学期	5	(知及技) 郷土の歴史を知り、平和な社会の 大切さについて知ることができる。 (思判表力)平和な社会の形成者として、身 近な生活の中で自分ができることを考え、 他者に伝えることができる。 (学・人)教師の話や読み聞かせなどに関心を 向け、平和について自分なりの考えを持つ ことができる。	の大切さについて知ろうとしている。 (思・判・表)平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを考え、 他者に伝えようとしている。 (主学)教師の話や読み聞かせなどに関心を 向け、平和について自分なりの考えを持と うとしている。	現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題「平和学習」	・読み聞かせ・パネル展示見学・歌・平和学習・平和について考えよう		
2		(知及技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けることができる。 (思判表力)卒業後の社会生活に具体的なイメージを持ち、学んだことを表現したりすることができる。 (学・人)就業・生活体験に意欲をもって取り組むことができる。	(知・技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)卒業後の社会生活に具体的なイメージを持とうとしたり、学んだことを表現したりしようとしている。 (主学)就業・生活体験に意欲をもって取り組もうとしている。	職業や自己の将来に関する課題 「就業生活体験事前学習」 「就業生活体験」 「就業生活体験」 「就業生活体験事後学 習」 教室をキレイにしよう	・就業生活体験の実施・衛生指導(清掃)の実施		
学期		(知及技) 身の回りにある色々なマークに気付くことができる。 (思判表力)互いに協力しながら、制作や発表を進めることができる。 (学・人)もっと他にも身の回りにマークがないか、興味を持って生活することができる。	(知・技) 身の回りにある色々なマークに 気付こうとしている。 (思・判・表)互いに協力しながら、制作や発 表を進めようとしている。 (主学)もっと他にも身の回りにマークがな いか、興味を持って生活しようとしてい る。	地域や学校の特色に応じた課題 「家の周りや地域に目を向けよう」	・身の回りにある色々なマーク調 ベ、制作、発表		
3 学期	7	(知及技) 感謝の気持ちを伝えるには、どのような贈り物をしたらいいか知ることができる。 (思判表力)お礼やお祝いの気持ちを込めて言業を発することができる。 (学・人)気持ちよく先生や卒業生を送り出すことができる。	(知・技) 感謝の気持ちを伝えるには、どのような贈り物をしたらいいか知ろうとしている。 (思・判・表)お礼やお祝いの気持ちを込めて言葉を発しようとしている。 (主学)気持ちよく先生や卒業生を送り出そうとしている。	じた課題 「お世話になった先生	・プレゼントを決める、プレゼン ト制作、挨拶練習、役割分担、プ レゼント贈呈		
留意点 引継ぎ等							

令和 7 年度中学部2年(Ⅱ課程B) 特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
35	絵本	特活担当 1名

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

(知及技)望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てることができる。

年間目標 (思判表力)交流及び共同学習を行ったり、地域の人々などと活動を共に共にしたりする集団活動を通して生徒の経験を広め、自己実現や

		社会参画のための課題を見	り、地域の人々なこと活動を共に共にしたりり いだし、解決に向かって取り組むことができる ついての自覚を深め、自己を生かす能力を養・	
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名 単元・題材の活動内容
1 学期	10	(知及技) ・厳粛で清新な気分を味わい、行事を目として新たな生活への希望や意欲になげることができる。・教師と協力して、落ち着いて測定をけることができる。 (思判表力) ・学級や学部、生徒会の一員として集に参加することができる。 ・事件や事故、災害等から身を守るこの大切さを理解し、必要な行動の仕方身に付けることができる。 (学・人) 夏休みの過ごし方、規則正しい生活にいて考えることができる。	として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ・ 教師と協力して、落ち着いて測定を受けようとしている。 (思判表力) ・ 学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ・ 事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (主学)	②身体別定 ②身体別定 ③学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ③新入生歓迎会 ③児童生徒総会
	2	(知及技) 自分の好きなことを見いだしたり関心を広げたりすることができる (思判表力)自分の関心のあることや楽さを感じることについて、自分なりの現で伝えることができる。 (学・人)好きなことなどを見つけようとすることができる。	り関心を広げたりしようとしている。 (思・判・表)自分の関心のあることや楽しさ を感じることについて、自分なりの表現で 伝えようとしている。	の取組」
2 学期	12	身に付けることができる。 ・互いに協力をしながら、式や演技に加することができる。 (学・人) ・冬休みの過ごし方、規則正しい生活 ついて考えることができる。	つして新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 (思判表力)・学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ・事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 ・互いに協力をしながら、式や演技に参加することができる。 (主学)・冬休みの過ごし方、規則正しい生活について考えようとしている。	②学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 (3)地震津波避難訓練 (4)学習発表会 (5)冬休みの過ごし方 (1)2学期終業式 (2)学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 (3)避難の事前事後学習と実践 (4)開会式や閉会式の参加、演目の練習、係活動の取り組み (5)生活習慣の確認や見直し
	2	(知及技) 目標を立てることの目的を知ることができる。 (思判表力)見通しを持って目標達成にけて取り組むことができる。 (学・人)自分や友達の頑張った様子を、お互いに振り返ることができる。	(知・技)目標を立てることの目的を知ろうとしている。 向(思・判・表)見通しを持って目標達成に向けて取り組もうとしている。 (主学)自分や友達の頑張った様子を、お互いに振り返ろうとしている。	の取組」
3 学期	7	(知乃技) 厳粛で清新な気分を味わい、行事を節 として新たな生活への希望や意欲につ げることができる。 (思判表力) 学級や学部、生徒会の一員として集団 参加することができる。 (学・人) 個人目標がどれだけ達成できたか振り り、次の目標へつなげることができる	は して新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 (思判表力) 学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 (主学) 個人目標がどれだけ達成できたか振り返	②児童生徒会役員認証 式 ②学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。

2	た目標を達成できたか、振り返ることができる。	(知・技) 1年間を通して、自分が立てた 目標を達成できたか、振り返ろうとしてい る。 (思・判・表)頑張ってきたことを自分の言葉 で発表しようとしている。 (主学)自分や友達の頑張った様子を、お互 いに振り返ろうとしている。	づく課題 「キャリアパスポート	・1年間を振り返り評価する、次 年度の目標を設定する
意点 迷ぎ等				

令和 7 年度中学部1年(Ⅱ課程B) 道徳科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書/副教材等	担当者名
35	絵本	道徳担当1名

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間	目標	経験の拡充を図ることによって、豊かな道	徳的心情を育て、広い視野に立って道徳性が	養うことができる。	
学期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
		自分でできることは自分でやり,安全に気 を付け、よく考えて行動し、節度のある生 活ができる。	自分でできることは自分でやり,安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活を送ろうとしている。	【道徳:規則の尊重、 節度、節制】 ・学校生活のきまりを 知ろう	学校生活のきまりを守りながら、 教師からの言葉かけや合図を聞い て、教師と一緒に行動する。
一学期	7	生命の尊さを知り、生命あるものを大切に することができる。	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしようとしている。	・いつもと変わらない 朝を迎えられる喜びを 感じよう	戦争のビデオや資料・展示品・写真等を見て、平和について考える。(慰霊の日の平和学習と関連付ける) ・家族からの手紙や自分の成長の写真を見ながら、大きくなったことを実感できるようにする。
二学期	7	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力 し合って楽しい学級や学校をつくることが できる。	先生や学校の人々を敬愛し,みんなで協力 し合って楽しい学級や学校をつくろうとし ている。	生活・集団生活の充 実、公共の精神】	廊下を移動する時や公共施設を利用するなど、きまりを守りながら、教師からの言葉かけや合図を聞いて、教師と一緒に行動する。
期		礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心を もって接することができる。	礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心を もって接しようとしている。		あいさつの気持ちよさを感じ、先 生や周りの友達に進んで挨拶をす る。
三学期		友だちと仲良くし、助け合おうとすることができる。	友だちと仲よくし、助け合おうとしている。	【道徳:友情、信頼】 ・友だちの長所をみつ けよう	友だちと協力したり、助け合う中で、友だちの良さを実感し、仲よくする大切さを学ぶ。
留意引継					